



(前年同月比：％)		2026年									2027年									通期
		7月	8月	9月	1 Q	10月	11月	12月	2 Q	上期	1月	2月	3月	3 Q	4月	5月	6月	4 Q	下期	
ト ラ イ ア ル	既 存 店	売上高	104.0	103.5		103.7														
		客数	102.0	102.6		102.3														
		客単価	101.9	100.9		101.4														
	全 店	売上高	110.6	108.6		109.6														
		新規出店数	2	1		3														
		閉店店舗数	0	0		0														
		全店舗数	380	381		381														
西 友	既 存 店	売上高	108.9	108.8		108.8														
		客数	110.5	109.5		110.0														
		客単価	98.6	99.4		99.0														
	全 店	売上高	107.4	107.7		107.6														
		新規出店数	0	1		1														
		閉店店舗数	0	0		0														
		全店舗数	243	244		244														
		業態転換数(西友⇒トライアル西友)	1	1		2														

(環境) 当月は福岡を含む九州地方では厳しい暑さが続き、晴れの日が多くなりました。一方、関東地方では前年と比べて気温が低く推移したほか、台風や局地的な大雨が発生しました。

また、7月28日に発生した「令和8年熊本地震」の影響により、前月末時点で営業を休止していたトライアル3店舗のうち、2店舗は再開し、現時点では1店舗が営業を休止しています。

(トライアル) 生鮮食品を中心とした価格・価値訴求品がお客様に支持され、既存店売上高は8ヵ月連続で前年を上回りました。

グロスリーは、コーヒーや炭酸飲料、缶ビール、デイリーは、冷凍フルーツ、PB菓子パン「バタークッキークロッカン」が好調に推移しました。フレッシュは、青果はレタスや玉ねぎ、スイカ、鮮魚はPB商品「匠の鮭」シリーズ「6種の天然だし仕込み 匠の銀鮭」や「匠の銀鮭 西京漬け」が支持されました。お盆の需要を捉え、「ガーリックシュリンプ」やうなぎの蒲焼、寿司の盛り合せや「海鮮漬け1ポンド巻」、精肉は焼肉用の豚肉・牛肉が好調でした。惣菜は丼物の「ロースかつ重」や「満腹とり天井!」、「たっぷり玉子サンド」が売上高に寄与しました。非食品は、アパレルPB商品の冷感インナー「ひやタッチインナー」などが伸長しました。

(西友) 食品を中心とした定番商品がお客様のご来店を喚起し、既存店売上高は11ヵ月連続で前年を上回り、客数は+9.5%を記録しました。

グロスリーは、ヨーグルトや玉子、納豆などの定番商品およびソフトドリンクが売上高に寄与しました。フレッシュは、青果はきゅうりやカットサラダ、スイカ、鮮魚は寿司の盛り合せや刺身、国産うなぎ、精肉は豚こま切れ肉、惣菜はトライアルの名物商品「ロースかつ重」や「たっぷり玉子サンド」などが貢献しました。

(店舗) ・新規出店：2店 トライアル：スーパーセンター 松山空港通り店(愛媛県)、西友：スーパーマーケット 南林間店(神奈川県)

・閉店：0店 ・業態転換：1店 トライアル西友：河辺店(東京都) ・改装リニューアルオープン：0店

※ 売上高の前年同月比はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値と異なる可能性があります。

※ 「グロスリー」は菓子類などの加工食品、「デイリー」は卵や乳製品などの日配品、「フレッシュ」は生鮮四品(青果・精肉・鮮魚・惣菜)、「生活」は日用消耗品などの家庭用品、「ハード」は家電製品などの耐久性商品、「アパレル」は衣料品を示しております。

※ 「トライアル西友」への業態転換店は、西友の店舗として集計しており、西友の合計店舗数に増減はありません。